

企画展「三保の浜と海の生き物」の開催

◆ アピールポイント	国の名勝であり、世界文化遺産である三保松原は、波や風の力で運ばれた砂や石で形成された砂嘴である三保半島に位置しています。今回の企画展は、三保半島の浜と海に生息する生き物について写真や標本で紹介します。
◆ 日時・期間	令和6年12月14日(土)～2月9日(日) 9時～16時30分
◆ 場所・入場料	三保松原文化創造センター「みほしるべ」1階展示室・入場無料 (清水区三保 1338-45)
◆ 内容など	海岸に生息する小さな昆虫や、人気のダイビングスポットになっている真崎で見られる魚の生き物など、約60点の写真を展示します。   ミホノハゴロモハゼ ゲンロクダイ 写真撮影：鉄多加志（東海大学准教授） https://miho-no-matsubara.jp/event/archives/20241214kikakuten
◆ 関連イベント	■関連講演会「真崎の海の生き物たち」 日時：1月25日(土) 14時～16時 講師：鉄多加志（東海大学准教授） 定員：30名（多数抽選） ■関連講演会「三保の渚の小さな生き物」 日時：2月1日(土) 14時～16時 講師：渋谷川浩一（ふじのくに地球環境史ミュージアム教授） 定員：30名（多数抽選） 〈共通事項〉 申込：電話で市コールセンター（200-4894）へ（HP 申込も可） 申込期間は12月10日(火)～1月14日(火)

別紙資料 無

イベントカレンダーへの掲載あり

ぜひ取材をお願いします！

【問合せ】 文化財課 三保松原文化創造センター
(清水区三保)

担当：小林・山田 電話 054-340-2100